

第1回みなみ協議会 全体会議事録

日時：7月23日(火) 15:00-16:00 @会議室

司会：副校長 記録：研究開発G(富永)

出席者

金井 信高(神奈川県立保健福祉大学副学長)
細野 裕(キャリア教育コーディネーター・保護司)
塚原 大輔(日本赤十字神奈川県支部事業部長)
島田 徳隆(NPO法人アングージュマン・よこすか理事長)
新田 将之(横須賀市立久里浜中学校長)
スコムスキー・久美子(横須賀国際交流協会事務局次長)
小松 加代子(横浜fカレッジ専学校教務部部長)
重野 美奈子(NPO法人ぼくのくれよん理事長)
関島 忍(元久里浜中学校校長)
浅葉 清志(久村町内会長)

<横須賀南高校>

平校長 金井副校長 櫛引教頭 大石総括教諭 二瓶総括教諭 長網総括教諭 小川総括教諭
長島総括教諭 山崎総括教諭 林総括教諭 富永教諭(記録)

計21名

はじめに

- ・会長あいさつ 新しいコロナ株広まる 密になるようであれば生徒もマスクをする
- ・校長あいさつ 感染防止に留意し活動する
- ・委員自己紹介

協議内容

1. 本年度学校目標(HP掲載)等について 校長

- ・学校要覧の内容にご意見あれば欲しい
- ・不祥事ゼロプログラムの結果 今後も取り組み続ける
- ・みなみまな部(放課後学習支援)の活動、柔道部(女子)関東大会出場実績について

2. 令和6年度年間行事予定(HP掲載)について 副校長

- ・10月 研修旅行について
- ・11月 南高祭について
- ・3月 学習成果発表会について

3. 各グループ業務の取り組みについて 各GL

<教務>本年度学校目標の通り
<進路>就職して離職しない、進学して退学しない指導を重視、職業的社会的自立目指す
<広報連携>学校案内の作成工夫を重ねたので、ぜひ見てほしい
<総務>ICT関連引き続き取り組む
<生活指導>タトゥーへの対応については見直しの必要性を検討中、多様性への配慮行う
<生徒支援>文化祭毎年改善する、SC+SSWの活用考える
<研究開発>みなみスタイル継続、ICT活用推進チーム発足、SDGs事業継続する
不祥事ゼロプログラム(HP掲載)について 本校ではゼロだが県全体では増加 気を引き締めていく

4. 質疑応答・意見交換

<内容>

県立保健福祉大学のオープンキャンパスや文化・宗教に関する配慮について議論が行われた。また、タトゥー指導に関しては、除去ではなく見えないように指導する方針が確認された。さらに、地域イベントやボランティア活動への生徒の参加の重要性が指摘され、学校案内や目標の整合性についての意見が出された。国際科が廃止され、国際交流活動の継続が課題となっていることも報告された。

5. 各部会議事録

評価部会 議事録

メンバー：新田（部会長）、小松、二瓶、大石、大内（記録）

<内容>

・学校評価の具体的な方法について

保護者・卒業生向けのアンケート、進路実績、授業評価アンケート、生徒支援関係アンケート

保健室・相談室の利用失跡なども踏まえて

・全生徒・保護者向け学校評価アンケートの実施について

本校でも検討すべきとの意見

→今学校で実施しているアンケートを整理し、生徒の声を拾える工夫も必要

福祉部会 議事録

メンバー：塚原（部会長）、浅葉、重野、小川、長網、富永（記録）

<内容>

コロナ対応が変わり、福祉科の実習が再開されたが、事業所の割り振りや進学希望者の減少が課題として指摘された。資格取得を目的としたカリキュラムは他教科への影響が懸念されるため、幅広い福祉精神の教育が重要とされた。指導の厳しさが進学者数に影響を与えている現状や、業界の多様性と地域連携の重要性が強調され、イベントでの地域参加の可能性も話し合われた。最後に、生徒のボランティア活動の機会が提案された。

クリエイティブ部会 議事録

メンバー：島田（部会長）、細野、関島、長島、山崎、高橋（記録）

<内容>

・今年度の教育活動「みなみまな部」について

生徒支援G・研究開発Gで検討する（ボランティア支援も含め活動内容について）

・今年度の新たな取り組みについて

地域連携G・生徒指導Gで検討する（校外での見回り等（地域ボランティアとして参加）を含めて検討）